

【資料1】 「生涯学習大阪計画」主要事業の進捗状況

2000.4現在  
(主として1988年以降)

1. 生涯学習推進体制の整備	
① 生涯学習推進会議 (88～)	委員長=助役、委員=21局室区長、幹事=49課長。
② 大阪生涯学習フェスティバル (92～)	年1回、実行委員会方式で実施。
③ 全区に生涯学習担当主査の配置 (96)、生涯学習相談員の配置 (99)、情報提供・相談の検討	
2. 生涯学習情報提供の充実	
① 生涯学習情報誌「いちよう並木」 (81～)	※ 月刊、98より「A4、24ページ、5万部」
② 生涯学習ガイドブック (92～)	年1回
③ 生涯学習情報システム構想検討 (93～)	研究会、ワーキングチームでの検討
④ 図書館情報提供システム (96～)	
⑤ スポーツ情報施設利用システム (96～)	
⑥ スポーツ情報誌「オーサカハッスル」 (97～)	☆ 年4回
⑦ 子どものためのガイド・タッチ (96～)	※ 施設ガイド年1回、イベントガイド年3回、各23万部発行、学校を通じて子どもに配布
3. 学習機会の拡充	
① 高齢者大学「いちよう大学」 (92～)	※ 1年制、教育振興公社天満橋分室・中央高校で実施。
② てんまばしセミナー (92～)	※ パソコンなど各種資格取得、天満橋分室・中央高校で実施。
③ 大学開放講座	6大学との連携。
④ 高校開放講座	市立4高校で実施。
⑤ 市民学習センターでの各種事業	※ 弁天町 (93～)、阿倍野 (94～)、難波 (2000.2～)
⑥ 生涯学習ルームでの講座等 (89～)	※ 250小学校で、638講座、参加者1万9千人。
⑦ 女性いきいきセンターでの各種事業	◆ 北部館 (93～)、西部館 (94～)、南部館 (96～) 東部館 (98～)、中央館 (2001秋予定)
4. 指導者の養成と確保	
① 生涯学習推進員養成事業 (93～)	※ 現在631名。1小学校区3名を目途に計1,000名の計画。 市生涯学習推進員協議会 (96)、各区連絡会 (97)。
② 生涯学習インストラクター登録事業 (94～)	※ 現在352名。 専門的知識・技術をもつ市民を登録・紹介。
5. 生涯学習基幹施設・関連施設の整備等	
① 生涯学習ルームの拡充・整備 (89～)	地域における生涯学習の拠点として250小学校に整備。 2003年度に全小学校に整備予定。運営※
② 市民学習センターの整備	交通の便のよいターミナルにおける拠点として、「弁天町(93)」「阿倍野(94)」「難波(2000)」を設置。「城北」2001年予定。全6館計画。管理運営※
③ (仮称)総合生涯学習センター構想	市における生涯学習推進の中核施設として、情報・相談、調査・開発、全庁的な連携推進、学習機会提供等の機能をもつ、施設として、都心部での建設を構想中。
④ 新中央図書館の整備 (96)	各区の地域図書館23館の中央館。図書館ネットワークの中核。
⑤ 新中央体育館の整備 (96)	千島・東淀川体育館、修道館と各区の地域スポーツセンター(現在21館)の中核。 管理運営☆
⑥ 新博物館の建設	難波宮の隣接地に、考古資料センターと複合で整備。2001年に完成予定。
⑦ キッズプラザの整備 (97)	遊体験型の展示とワークショップなどが中心のこどものための博物館。ボランティアの積極的な活用などが特色。事業主体※
⑧ クラフトパークの整備 (99)	※ 市民の創作活動のニーズに応える総合的施設。
⑨ 女性いきいきセンターの整備	北部館 (93)、西部館 (94)、南部館 (96)、東部館 (98)。中央館が、婦人会館あと地に2001年秋完成予定。管理運営◆
⑩ 近代美術館構想	中之島西部地区の計画地を遺跡発掘調査中。

※は(財)大阪市教育振興公社に、☆は(財)大阪市スポーツ振興協会に、◆は(財)大阪市女性協会に委託。

【資料 2】 教育支部自治研活動の足跡（1993年以降）

教育支部自治研集会	
第 6 回教育支部自治研集会（94. 1）	<p>○基調提案「生涯学習大阪計画」における拠点施設構想と社会教育（施設）の再構築」</p> <p>○職場レポート：①博物館施設の位置付けと役割 ②ニューカマーの学習権保障 ③生涯歯科保健を推進するために ④図書館の将来構想 ⑤音楽団における生涯学習活動 ⑥社会同和教育指導員制度の将来展望 ⑦情報化・ネットワーク ⑧情報ネットワークの構築に向けて ⑨生涯学習ルームの現状と展望 ⑩学校開放にかかるとの施設整備 ⑪学校開放事業</p>
第 7 回教育支部自治研集会（95. 9）	<p>○記念講演「地方分権ならびに大阪市における分権自治体改革」</p> <p>○分会報告：①新中央図書館について ②新中央体育館にかかるとの分会自治研活動</p>
教育支部自治研課題別集会「阿倍野区内の生涯学習関連施設を歩く」（96. 3）	<p>○基調報告「地域における生涯学習関連施設の充実を求めて」</p> <p>○施設訪問：市民学習センター⇨スポーツセンター⇨苗代小学校生涯学習ルーム・放課後児童いきいき活動⇨児童館⇨青年センター⇨老人福祉センター⇨図書館</p>
第 8 回教育支部自治研集会（99. 4）	<p>※大阪市教職員組合、教育振興公社労組、スポーツ振興協会労組、文化財協会労組の参加</p> <p>○基調提案「分権時代の教育政策・まちづくりをどう進めるか ～学社連携と市民参加を視点に考える」</p> <p>○支部依頼レポート：①キッズプラザ大阪における校園プログラム ②中学校の社会科授業の支援～専門職を活用する文化財保護課の試み</p> <p>○分科会：①地域における生涯学習推進体制の現状と課題 ②学校教育と社会教育との共同事業の可能性Ⅰ ③学校教育と社会教育との共同事業の可能性Ⅱ</p> <p>○分会レポート：①地域生涯学習支援システム整備の現状と課題 ②学校体育施設開放と生涯スポーツ振興 ③学校施設整備の現状と課題 ④学校と公共図書館との連携 ⑤学校教育と社会教育（青少年会館）との連携 ⑥自然史博物館における高校のクラブ活動との連携 ⑦音楽団と学校教育とのつながり</p>
大阪市職自治研活動への参画	
区政の充実・強化をめざす市職討論集会（94. 5／北区民センター）	支部レポート「生涯学習大阪計画の展開と地域コミュニティ」
区政の充実・強化をめざす市職討論集会（95. 8／中央区民センター）	支部レポート「区における『生涯学習』推進について」
市職自治研全体集会（95. 10）	支部レポート 「生涯学習大阪計画」における拠点施設構想と社会教育（施設）の再構築」
「地方分権と自治体改革の取り組み」にかかるとの課題別プロジェクト（95. 6～）に参画	全 4 プロジェクトのひとつとして「生涯学習・文化・スポーツ・人権啓発など」に
市職分権自治体改革プロジェクト（96. 7～）に参画	
課題別集会「市民主体の生涯学習・文化・スポーツ・人権施策の推進のために」（96. 7）	支部レポート「地域における生涯学習関連施設の充実を求めて」
自治労自治研活動への参画	
第25回地方自治研究全国集会（熊本）（93. 10）第 7 分科会「教育・文化・スポーツ」	教育支部レポート「『生涯学習大阪計画』における拠点施設構想と社会教育（施設）の再構築」《地方自治研究賞》受賞
自治労地域教育政策作業委員会に参画（97. 1～）	第27回地方自治研究全国集会（鳥取・米子）第 7 分科会で 「地方分権を徹底し、地域の市民参加で教育を創ろう」（98. 10）を報告
自治労地域教育政策作業委員会	「教育を地域に取り戻すために ― 15の提言」冊子作成に参画（98. 12）
第27回地方自治研究全国集会（鳥取）（98. 10）第 7 分科会「教育・文化・スポーツ」	教育支部レポート「新中央図書館建設および開館への取り組み」